



































チャレンジ項目記入数

6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・ホームページ上に掲げている三つの経営理念(責任・経営価値・未来像)を全職員が経営指針として受入れる為、毎月行う定例会議において発信し、その理念を各現場監督、そして現場職人と隔々まで共有できるよう、理念・経営目標・改善提案等の相互確認を行いながら、実践している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・取引先(上場企業)が行う【事業主研修会】等にも、各セクション責任者を積極的に参加させ、新たに施行された法令等の確認を行い、社内のクラウドサービスサイボウズ(株)の「サイボウズoffice」を用いて、全職員に周知し共有することで、必ず社員全員確認ができる様にしている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、法定福利費を明示した見積書を提出してもらい取引先へのダンピング防止を徹底している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・アスベスト関連製品や汚泥処理水等が発生した場合に、環境に負荷を与えないよう適正な処理ができているか、提携先の人吉衛生設備管理(有)と当社管理者(工事部長)が随時チェックし、適切に処理する体制を整えている。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・ステークホルダーとの機密事項や、社内の機密情報が漏洩しないように、職員のみがアクセスできるクラウド(サイボウズ社の「サイボウズoffice」)を用い、取引先保有の商標登録工法等が漏洩しないよう機密保持体制を整えている。またサイバー攻撃を受けた場合も、AIG損害保険(株)の個人情報漏洩保険の企業情報漏洩賠償責任補償特約にも加入している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・各職員がそれぞれ所持しているIDとパスワードでアクセスするクラウド(サイボウズ社の「サイボウズoffice」)を用い、個人情報の保護を図っている。またサイバー攻撃を受けた場合も、AIG損害保険(株)の個人情報漏洩保険にも加入している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・取引先と工程管理や、品質管理等の打合せを行い、打合せに同席できなかった者も含め、離れた現場でも、いつでも情報共有できるようにサイボウズ社の「サイボウズoffice」を社員がいつでもアクセス可能な状態にしている。 ・【前回予定】2022年12月迄に現場でのウェアラブルカメラを設置し、現場のチェックを随時可能にしてい。←現在、現場においてセーフィー社のウェアラブルカメラを6台設置し、現場のチェックを随時可能にしている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・【前回予定】2022年7月までにBCPを策定する。 ←2024年に中小企業庁の事業継続力強化計画を認定取得した。										9		11	13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17


















チャレンジ項目記入数

6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・各種ハラスメント対策として、ティーバック(株)の「メンタルケアカウンセリングサービス」を導入し、相談窓口を設置している。 ・顧問契約を交わしている社労士事務所フォーラスの社労士を監督に、法令に合わせた最新の就業規則を策定した。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全パトロールを実施し、持ち帰った情報を社内で分析し周知会へかけ、事故防止について各現場へ注意喚起している。 また怪我に繋がらない様に心理面を考案し、提携しているティーバック(株)の「メンタルケアカウンセリングサービス」を導入している。 ・zoom等を活用した定期的な安全会議を社内で実施している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全職員を正規雇用とし、公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・完全週休二日制を実施し、無用な残業を廃止するよう現場で徹底管理している。 ・前回の年間所定休日数110日から116日と増やし、働き方改革を推進している。 ・生産性の高い最先端の機械を取り入れ、現場での業務効率化を図っている。 ・仕事と家庭の両立を図り、家庭内での時間を大切にしよう社内で推奨している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・資格取得の受講費用と業務上必要とされる講習、法令に基づいた技能講習(建設業労働災害防止協会熊本県支部が実施)にかかる費用は全額自社で負担し、従業員の人材育成に力をいれている。 ・社内で資格取得などのバックアップ体制を整え、資格の合否に関わらず、何度でも資格取得にチャレンジできる環境を整えている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断の受診については、全額当社負担にて、毎年行っている。 ・三年に一度、特殊健康診断(じん肺健康診断など)を受けさせている。 ・特定の従業員に関しては、全額当社負担にて、人間ドックを受診させている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性技術者の積極的な採用を行っている。 ・高齢者雇用については、年齢を踏まえ、負担の少ない配置等を行い、柔軟に対応している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・zoom等を活用したウェブ会議を導入している。 ・感染症対策で、事務所入場時に消毒と検温を行っている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・社内会議においてZOOM等を活用し、出先時においてもタブレット等を用い参加することで、事業所に集合する手間を省き、業務の効率化を図っている。 ・【前回予定】2022年12月までに、事務所に大型モニターを設置し、ZOOM会議等の利便性を図る。←現在大型モニターを3台設置し対応している。 ・現場においてセーフィー社のウェアラブルカメラを6台設置し、現場のチェックを随時行い、現場サイドや顧客とのやりとりをWEB上で行うことによりDXの推進を図っている。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●	・【予定】2026年10月までに、熊本県下のブライト企業の認定を目指す。			3	4				8	9			12					


















チャレンジ項目記入数

6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
環 境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・自社産廃ボックスを整備し、産業廃棄物は人吉衛生設備管理(有)と提携し適切に処理している。 ・有害化学物質の管理(セメントなどセメント混和材)方法について、SDS(セーフティデータシート)を基に、適切に現場にて提示している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出している。 ・社用車はハイブリッド車への更新を行ったり、事務所のすべての照明をLEDへ切り替えている。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・CO2排出量の簡易計算シートを用いて排出量を算出し、ハイブリッド車、低燃費車への切り替えを行うことにより、CO2排出量の削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・絶滅危惧種の産卵期における影響を及ぼさない対策として、現場にて用いるシートを、グリーンシートに置き換える等の対策を行っている。 ・工事の際、濁水等が発生した際、濁水処理用タンクを設置し適切に処理している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・社内で発生するごみに関して仕分けを徹底し専門業者へリサイクル等を依頼している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・社内での節水を徹底し、自動停止型の水栓を設置している。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・排出ガス対策型の発電機、コンプレッサー、重機を使用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・熊本県法面保護協会と連携し植樹活動を行った場所において、年に2回植樹箇所の下草刈り等を行いながら、森林の維持活動に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●	・法面保護協会主催の森林下草刈り植樹ボランティアに参加し、森林利用への取組みを推進している。							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14				
35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

チャレンジ項目記入数

6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・工事の安全性や品質を確保する為、現場乗りこみ前に現場の特性や安全注意項目などを周知する為、『送り出し教育』を行い顧客との安全・品質意識の共有を行っている。 ・一日の現場終了時の情報を各現場責任者が「サイボウズoffice」内で文面化し、社内で共有を図っている。現場運営について疑問点があった際は管理職が電話や対面で確認している。			3.9					9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・必要な現場で、センサー付き注意換気装置を使用し、各現場の安全管理をしている。 ・高齢者や外国人技能実習生にもわかりやすいように、イラスト等を用いた注意喚起ポスターを、現場で使用するようにしている。								9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●							7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・事業所においても自治会費を納入し、道路やごみ集積所などへの、各種清掃活動や地域の自治活動へ積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・中小企業庁の事業継続力強化計画を認定取得した。 ・&レジリエンス(株)のSMLレジリエンス診断を毎年実施し、事前防災対策を進めている。				4						11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17